南陽市洪水・土砂災害ハザードマップ

令和元年度作成
令和７年度更新
南部地区版

南陽市からのお知らせ

このハザードマップは、県管理の中小河川（前川・北川・上無川・棒川・下有無川・和田川・函川：令和７年度公表）の想定最大規模の降雨による洪水浸水想定区域図の公表を受け、市内における洪水浸水想定区域及び土砂災害警戒区域、土砂災害のおそれのある区域（令和７年度公表）、避難所や避難経路等の避難活用情報を掲載したものです。

日頃からお住まいの地域に想定される災害リスクや災害時の避難行動を確認し、いざという時は、親戚、友人、避難所への立退き避難や、自宅の２階への避難など、「自分の命は自分で守る」行動と、これからの災害に「逃げ遅れゼロ」を目指しましょう。

想定最大規模の降雨とは

水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨（１000年に１回程度起こる大雨）で、前提となる降雨量は下記のとおり想定しています。

- 最上川 295mm/2日（平成29年1月公表）
- 吉野川 295mm/2日（令和元年9月公表）
- 織機川 295mm/2日（平成31年3月公表）
- 屋代川 376mm/1日（令和元年9月公表）
- 前　川 295mm/2日（令和７年５月公表）（最上川流域）
- 上無川、和田川、函川、棒川、下有無川、北川 ※529mm/1日（令和７年５月公表）※ピーク時 150mm/1日

警戒レベル4で全員避難!!

南陽市から【警戒レベル３・４】が発令された地域にお住まいの方は速やかに避難してください。

警戒レベル1 心構えを高める	警戒レベル2 避難行動の確認	警戒レベル3 高齢者等は避難！	警戒レベル4 全員避難	警戒レベル5 命の危険 直ちに安全確保
【気象庁が発表】	【気象庁が発表】	【南陽市が発令】	【南陽市が発令】	【南陽市が発令】

【南陽市からのよびかけ例】

緊急放送、緊急放送、警戒レベル４、避難開始。
こちらは南陽市です。
○○川の水位が氾濫のおそれのある水位に到達したため、○○地区に対して警戒レベル４、避難指示を発令しました。
○○地区の方は速やかにあらかじめ定めた避難行動、全員避難を開始してください。

避難施設マークの説明

- 丸 ―避難施設名：■指定緊急避難場所　緊急的に避難する施設。
- 丸 指定避難所 避難施設名：■指定避難所（２次避難所）　一定期間避難生活を行う施設。
- 一時避難所 避難施設名：●一時避難所　市の要請または地区によって開設され、指定された避難場所へ集団で避難するため地区の方が一時的に集まる施設。
- 福 社 避難所 避難施設名：●福祉避難所　災害時要配慮者が滞在することを想定した施設。（一定の条件下により市の要請に基づき開設）

要配慮者施設一覧

No 要配慮者施設場所

災害発生時、避難の援助や配慮を必要とする施設。

■赤湯地区

1. 赤湯小学校 赤湯第二学童保育施設（赤湯小学校内）
2. 赤湯中学校
3. 赤湯の家志村
4. 赤湯ふたば保育園
5. 赤湯幼稚園
6. ＧＨいちょう桜木
7. ＧＨくぬぎ荘Ａ棟
8. ＧＨくぬぎ荘Ｂ棟
9. ＧＨくぬぎ荘Ｄ棟
10. ＧＨくぬぎ荘Ｅ棟
11. ＧＨくぬぎ荘Ｆ棟 ＧＨくぬぎ荘Ｉ棟
12. ＧＨくぬぎ荘Ｇ棟
13. ＧＨくぬぎ荘Ｈ棟 くぬぎ荘ひだまりの家
14. ＧＨくぬぎ荘Ｊ棟
15. ＧＨ桜の里双葉
16. ＧＨぬくもりの家 ライフサポートとまり木
17. ＧＨゆらり
18. ケアステージあれんじ二色根
19. 健康長寿センター 社会福祉協議会通所介護事業所
20. さくらキッズ館
21. 桜の里双葉 デイサービスセンター桜の里双葉
22. 佐藤病院 公徳会ひんわん保育所
23. 就労支援事業所ここら ＧＨわれら
24. ドミール南陽
25. 南陽やすらぎ荘
26. ひよこプラザ
27. ヒルサイド羽黒
28. めんこキッズ館

■宮内地区

29. いちょうの家
30. ＧＨあすなろ南陽
31. ＧＨいちょう宮内
32. ＧＨさくらんぼの丘南陽
33. 公徳会宮内学童保育施設
34. 公立置賜南陽病院
35. さくらだ
36. 太陽の里ふたば 老人デイサービスセンター太陽の里ふたば
37. ＣＯＣＯＲＯみやうち園
38. 南陽の里 ゆうあいくらぶ
39. ひまわり南陽
40. ほなみ荘
41. 宮内小学校 宮内学童保育施設（宮内小学校内）
42. 宮内中学校
43. 宮内認定こども園
44. 宮内双葉保育園
45. リハビリデイてのひら
46. ろっかく
47. ＧＨいちょう和泉

■漆山地区

48. 漆山小学校 漆山第二学童保育施設（漆山小学校内）
49. 漆山双葉保育園
50. ナデシコの家

■沖郷地区

51. 沖郷小学校
52. 沖郷中学校
53. 沖郷双葉保育園
54. カインド・ホーム島貫
55. カインド・ホーム萩生田 デイサービスカインドホーム萩生田
56. ＧＨ沖郷
57. ケアステージＡＲＫ赤湯駅西
58. ＣＯＣＯＲＯしまぬき園
59. 就労支援事業所 スカイ・シー club 南陽事業所
60. 就労支援事業所ＬＵＮＡ
61. すがの介護サービス
62. セロームすがの
63. つばさノ社 デイサービスつばさノ社
64. 認定こども園つばめ幼稚園
65. 南陽矢吹クリニック
66. 花工房
67. ほぷらキッズ館
68. まなびのへやパンビーナ南陽
69. みんなのみらい南陽園
70. 米沢ヤクルト南陽託児所
71. わくわくセンター

■梨郷地区

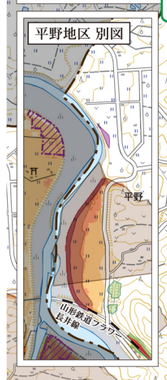
72. 梨郷学童保育施設
73. 梨郷小学校

■中川地区

74. グランデージあすなろ川樋 こぶし荘
75. ＧＨこぶしの家 こぶし荘デイサービスセンター

李ノ沢地区 別図

平野地区 別図



【李ノ沢地区の皆さんへ】

- 近くに指定緊急避難場所がありませんので、災害の危険性が高まった場合は、早期避難または近くのできるだけ安全な場所に避難してください。

【漆山地区の皆さんへ】

- 織機川西側の方は指定緊急避難場所「夕鶴の里」、織機川東側の方は指定緊急避難場所「池黒公会堂」へ避難してください。
- 一時避難所として、「羽付自治会館」「１７組集会場」「フコク物流山形営業所」を指定しております。
- 指定緊急避難場所「漆山小学校」については、土砂災害警戒区域内となりますので、土砂災害のおそれがある場合は使用できません。

【梨郷地区の皆さんへ】

- 指定緊急避難場所「梨郷小学校」「梨郷公民館」へ避難してください。
- 一時避難所として、「梨郷集会所」「南陽グリーンヒル」を指定しております。

【片岡・川中島・中北・尾島地区の皆さんへ】

- 一時避難所として「尾島会館」を指定しておりますが、１階が浸水する危険性がありますので、状況に応じて「宮内中学校」「市民体育館」等への二次避難も検討してください。

【宮内地区の皆さんへ】

- 最寄りの指定緊急避難場所へ避難してください。
- 一時避難所として「宮内認定こども園」を指定しております。

【宮内地区・吉野川流域地区の皆さんへ】

- 指定緊急避難場所「宮内公民館（宮内地区交流センター）」「宮内中学校」「南陽高等学校」「交流プラザ蔵楽」へ避難して下さい。
- 川の増水等により危険な場合は、無理に橋を渡らず安全な場所に避難してください。

※「宮内中学校」については、１階が浸水するおそれがあるため、状況に応じて垂直避難（２階以上）を行ってください。

【内原地区の皆さんへ】

- 指定避難所「市民体育館」へ避難して下さい。

【中川地区の皆さんへ】

- 指定緊急避難場所「中川公民館」「旧中川小学校」へ避難してください。
- 一時避難所として「川樋公民館」「川樋土地改良区事務所」「小岩沢公民館」「新田公民館」「(株)かわでん 厚生棟」を指定しております。

【沖郷地区の皆さんへ】

- 指定緊急避難場所「防災センター」、「沖郷中学校」「沖郷小学校」へ避難して下さい。

【赤湯地区の皆さんへ】

- 最寄りの指定緊急避難場所へ避難してください。

なお、赤湯地区全体に浸水想定区域があおよそことから避難する際は、道路の冠水状況等に注意し、早めに避難をしてください。なお、避難所が浸水想定区域にある場合は、避難所の浸水深を確認し状況に応じて垂直避難（２階以上）を行ってください。

想定浸水深と氾濫想定区域 凡例

- 浸水深 3.0～5.0m / 5.0～10.0m の区域：浸水深が5.0m～10.0m未満の区域（5.0m）
- 浸水深3.0m～5.0m未満の区域（3.0m）
- 浸水深 0.5m未満 / 0.5～3.0m の区域：浸水深が0.5m～3.0m未満の区域
- 浸水深が0.5m未満の区域（0.5m）

早期の立退き避難が必要（立退き避難＝その場から移動する事）

家屋の2階以上が浸水するおそれがあるため、市からの避難情報にかかわらず当該区域から安全な場所に速やかに、確実に避難してください。

床上・床下浸水のおそれがあるため立退き避難が望ましい。

原則は立退き避難ですが、万が一逃げ遅れたり、外に出ると、かえって危険だと感じる場合は、自宅の近くの頑丈な建物の２階以上に避難してください。（垂直避難）

【河岸浸食】と【氾濫流】 家屋倒壊等氾濫想定区域の危険！

- 家屋倒壊等氾濫想定区域【氾濫流】
  - 一般的な構造の木造家屋について、水深と流速から倒壊等をもたらすような氾濫流が発生するおそれのある区域。
- 家屋倒壊等氾濫想定区域【河岸侵食】
  - 家屋の基礎を支える地盤が流出するような河岸浸食が発生するおそれのある区域。

※該当地区の方は早期の立退き避難を心がけましょう！

洪水時の水位上昇により　氾濫流　河岸浸食

河岸浸食による家屋倒壊　堤防決壊による家屋流失

内水氾濫の危険

内水氾濫（ないすいはんらん）とは、大雨により下水道や排水路の能力を超えた水が、河川の堤防内（市街地など）で処理しきれずにあふれ出す浸水被害です。川の決壊による「外水氾濫」とは異なり、河川から離れた都市部や地下空間でも、豪雨時に突然発生するリスクがあります。

危険な場所

低地、アンダーパス、道路の立交差、地下室など。河川周辺だけでなく、住宅地でも局所的に発生します。注意しましょう。

雨水出水浸水想定区域図

詳細はＨＰ上に掲載しておりますので、ご確認ください。

http://www.city.nanyo.yamagata.jp/doboku/6310

土砂災害に注意しましょう！

土砂災害の「特別警戒区域」・「警戒区域」

- 土砂災害特別警戒区域：「土砂災害警戒区域」のうち、建築物に損壊が生じ住民等の生命又は身体に著しい危害が生じるおそれのある区域
- 土砂災害警戒区域：土砂災害が発生した場合に、住民等の生命又は身体に危害が生じるおそれがあると認められる区域

土石流：特別警戒区域／警戒区域／土石流のおそれのある区域

がけ崩れ：急傾斜危険地域／特別警戒区域／警戒区域／がけ崩れのおそれのある区域

土石流・がけ崩れのおそれがある区域

このハザードマップには、令和７年１月に公表された「土石流（98箇所）」と「がけ崩れ（177箇所）」のおそれのある区域も記載しております。急な大雨や長雨が続く場合は、「土石流・がけ崩れのおそれのある区域」でも非常に危険な区域となる可能性があります。その場合、近寄らず、避難に際しても回避する避難行動をお願いいたします。

土石流

急な谷川を水を含んだ大量の土砂などが周囲を巻き込み、激しい勢いで流れ落ちる現象。

こんな所が危険です！

- 谷川に大きな石がごろごろあるところ。
- 裏山に急な谷川があるところ。
- 過去に谷を流れた土石流が谷の出口に堆積してできた扇状地のところ。

がけ崩れ

雨で地面にしみ込んだ水分が土地の抵抗力を弱め、急傾斜地や斜面が急に崩れ落ちる現象。

こんな所が危険です！

- がけにひび割れができているところ。
- がけの上部がせり出しているところ。
- 急ながけで高いところ。
- がけから水が湧き出したり、がけの表面を水が流れているところ。

【過去の災害範囲と地図凡例】

- 避難経路
- 半地下道（アンダーパス）冠水道路　※洪水避難の際には決して通らないようにしましょう。
- 地図上で左図のように青線に囲まれた区域は、平成25年７月、平成26年７月豪雨災害において浸水した箇所、赤線に囲まれた区域は土砂災害が発生した箇所となります。過去の経験をふまえ、区域内の住民の方は速やかな避難をぐ心がけましょう。
- 水位観測所
- 地域防災拠点広場等
- 市町村界

1:15,000　0　500m　1km

この地図に関するお問い合わせは、
南陽市役所 総合防災課 まで ☎ 0238-40-0267
南陽市ホームページ　http://www.city.nanyo.yamagata.jp/

「測量法に基づく国土地理院長承認（複製）R1JHI1249」「本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。」